作業計画と実績

2010年09月13日現在

月日	曜日	(定 予定表より)	実績		
9月6日	月			[継続実施中] 〇船内利用			[継続実施中] 〇船内利用
9月7日	火		FACET 実験	・「きぼう」船内の 宇宙放射線計測 (Area PADLES)			- 「きぼう」船内の 宇宙放射線計測 (Area PADLES) - 2次元ナノテンプレート 実験 (「デスティニー」(米国 実験棟)の冷凍・冷蔵庫 (MELFI)にて実施中) O船外利用 - 宇宙環境計測ミッション (SEDA-AP) - オゾン層を破壊する 大気微量成分の観測 (SMILES) (※4/21より観測中断中) - 全天のX線天体の監視 (MAXI)
9月8日	水	·CB機能点検		・2次元ナノテンプレート 実験 (「デスティニー」(米国 実験棟)の冷凍・冷蔵庫 (MELFI)にて実施中)	FACET	FACET	
9月9日	木			〇船外利用 ・宇宙環境計測ミッション	·CB機能点検	実験	
9月10日	金	マランゴニ実験準備作業		(SEDA-AP) ・オゾン層を破壊する 大気微量成分の観測 (SMILES)	・マランゴニ実験 準備作業		
9月11日	土			(※4/21より観測中断中) ・全天のX線天体の監視 (MAXI)	・マランゴニ実験 準備作業		
9月12日	日	·FACET実験			・マランゴニ実験 ・ 準備作業		

日付は日本時間

FACET実験: ファセット的セル状結晶成長機構の研究 略語

(代表研究者: 稲富裕光 JAXA宇宙科学研究所 准教授)

CB: クリーンベンチ

マランゴニ実験: マランゴニ対流におけるカオス・乱流とその遷移過程 (代表研究者: 西野耕一 横浜国立大学大学院 工学研究院 教授)

Area PADLES: 「きぼう」船内の宇宙放射線計測

Area FADLES: 「さばり」脂内の子田放射線目別 2次元ナノテンプレート実験: 微小重力環境を利用した2次元ナノテンプレートの作製 SEDA-AP: 宇宙環境計測ミッション装置 SMILES: 正規模・プミリ波がよりが開けている。

MAXI: JEM搭載全天X線監視装置